

## ソーシャルワークの国際定義に関する調査のご案内

EASSW 及び IFSW では、ソーシャルワークの国際定義の価値に関する調査を実施することを希望しています。私たちは、誰が本定義を使用しているかということを見定め、定義の使用範囲に関して研究教育者や実践者と協議していきたいと考えております。本定義はソーシャルワークを説明する際にどのように役立っているのか？何か欠損している点はないだろうか？今回の見直しに関し、必要なのは定義の見直しではなく、解説部分の精緻化を行うことではないかとの見解もありました。

本調査は匿名で実施します。今後も定義に関して取り組みたいとお考えの場合には、質問票の最後に **Email** アドレスを付記してください。回答された質問票はすべて分析し、2010年香港大会の際に結果のご報告をさせていただきます。

質問票以外の事項を加えたい場合には、「その他」の欄または質問票の最後にご記載下さい（備考欄）。

### 社会的属性

性別

年齢

国籍

職業

何らかの二次的な仕事に従事していますか？

職業の領域

上記の他に活動を行っている領域はありますか？

### 定義について

ここでは、英語で書かれた定義について考察することを前提としています。母国語で書かれた定義について特別なご意見がある場合には、その旨をご記載ください。

**The social work profession promotes social change, problem solving in human relationships and the empowerment and liberation of people to enhance well-being. Utilising theories of human behaviour and social systems, social work intervenes at the points where people interact with their environments. Principles of human rights and social justice are fundamental to social work.**

(ソーシャルワーク専門職は、人間の福利(ウェルビーイング)の増進を目指して、社会の変革を進め、人間関係における問題解決を図り、人びとのエンパワーメントと解放を促していく。ソーシャルワークは、人間の行動と社会システムに関する理論を利用して、人びとがその環境と相互に影響し合う接点に介入する。人権と社会正義の原理は、ソーシャルワークの拠り所とする基盤である。)

### 認識及び使用に関して

ソーシャルワークの国際定義を知っていますか？

国際定義を使用しますか？

「はい」とお答えの場合、どのような状況において使用されますか？(複数回答可)

「いいえ」とお答えの場合、それはなぜですか？

その他に定義を使用しない理由(しなくなった理由)はありますか？

上記の他に、定義を使用される状況にはどのようなものがありますか？

どのような目的で定義を使用しますか？（複数回答可）

上記の他に、どのような目的で定義を使用されますか？

#### 有益度

世界的に合意のあるソーシャルワークの定義があることは有益であると思いますか？  
なぜ定義は有益だと思いますか？

定義以外に、根拠（基盤）としているものがありますか？

なぜ、定義は有益ではないと思いますか？

定義以外に、何か合意された取り決め等がありますか？

#### 欠落-改訂-開発

定義において、何か足りないものはありますか？

「はい」とお答えの場合、それは何ですか？

定義に何かを付け加えたいと思いますか？

何を付け加えたいと思いますか？（複数回答可）

その他に付け加えたいと思う側面/要素があればお書きください。

定義のある部分を推敲する必要があると思いますか？

「はい」とお答えの場合、どの部分を推敲することを提案しますか？

定義のある部分を改訂する必要があると思いますか？

「はい」とお答えの場合、改訂したいと思う部分はどこですか？（複数回答可）

どのように改訂すべきかご説明ください。

#### 意見

下記の提案事項に対する皆様のご意見を把握するため、もっとも当てはまる箇所に○をつけてください。

#### 提案事項

一般化された国際定義はニュアンスが喪失されるというリスクをはらんでいる。

国際的に合意された定義の翻訳を管理・評価していくことで、各地域において本来の意味が希釈される過程から定義を守ることができる。

定義そのものの改訂は必要なく、むしろ解説部分を精緻化していくことが必要である。

定義は広い範囲で浸透させていく必要があり、ソーシャルワークの議論において取り上げられるべきもので、ソーシャルワークのカリキュラムやコース、調査、政策、実践等の基本的前提としていくべきものである。

共有された定義は必要であるが、私たちは過度の期待から定義を守る必要もある。

定義は十分広く、すべての基本的要素を内包している。

#### 提案

定義及び解説部分をより良いものとするために、上記以外の提案が何かありますか？  
こうした定義の見直し作業に関して、執筆、コメント、執筆物の再考等を行うなど、さらなる貢献を望みますか？

「はい」とお答えの場合、こちらからご連絡ができるよう、**Email** アドレスを記載してください

。

この質問票に関するご意見・ご感想があればお書きください。

ご協力ありがとうございました。

香港でお目にかかれるのを楽しみにしております。

ご質問やご意見に関しては、**Jan Agten (jan.agten@khk.be)** または **Nicolai Paulsen (nipa@ucl.dk)**までご連絡ください。